

平成 28 年 7 月 25 日
一般社団法人 日本船主協会 総務部

多目的コンテナ船「South Islander」見学会を神戸・名古屋で開催

当協会は、海運の重要性を一般の方々にご認識いただくべく広報活動に力を入れており、特に青少年を対象に海運や船員の仕事への理解増進に取り組んでおります。この夏、「海と日本プロジェクト」の一環として「船ってサイコ〜2016 せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんでいただくための様々なイベントを展開しております。

同プロジェクトの一環として、NYK バルク・プロジェクト貨物輸送株式会社のご協力のもと、7月19日（火）に神戸市六甲アイランドに於いて、21日（木）に名古屋市金城ふ頭に於いて、多目的コンテナ船「South Islander」の見学会を行いました。

当日は、同社執行役員 小谷船長の案内で、船内のブリッジや機関室、貨物艙などを見学したほか、神戸においては出港準備の様子を、名古屋においてはコンテナや自動車の荷役作業の様子も見学することができました。

幸い、両日とも天候に恵まれ、猛暑の中での見学会となりましたが、参加者からは船の運航や船員の生活などについて多数質問が投げかけられ、普段見ることができない船内の様子に興味を持っていただけた様子でした。

当協会は、今後も引き続き人々の日々の生活を支える外航船や内航船、船員について幅広く知っていただくための活動を継続して参ります。



ブリッジ（左）および機関室（右）で説明を受ける参加者



出港準備中の本船（左）およびブリッジ（右）で記念撮影